

【第6回】図書館電子書籍導入に関するアンケート実施結果

- (1) 実施期間 令和4年11月22日(火)～12月22日(木) 31日間実施
(2) 対象者 13歳以上の甲斐市民(LINEユーザー)
(3) 設問数 全13問
(4) 回答数 全3,637件
うち、有効回答数 3,557件、無効回答数 80件

(5) 設問結果

Q1 あなたが今お住まいの場所の郵便番号をお答えください。

地区	回答数	%
竜王地区	1,849	50.9%
敷島地区	801	22.0%
双葉地区	907	24.9%
無効郵便番号	80	2.2%
	3,637	100%

◎アンケート回答数全3,637人のうち、有効件数3,557人、無効件数80人

Q2 あなたの年齢を教えてください。

年齢	人数	%
13歳～19歳	577	16.2%
20歳代	206	5.8%
30歳代	647	18.2%
40歳代	860	24.2%
50歳代	659	18.5%
60歳代	406	11.4%
70歳以上	202	5.7%
	3,557	100.0%

◎30歳～50歳代の回答率が高かった。

Q3 今までに市立図書館を利用したことがありますか。

回答選択肢	人数	%
利用したことがある	3,002	84.4%
利用したことがない	555	15.6%
	3,557	100.0%

◎「利用したことがある」と回答された方が非常に多かった。

Q4 市立図書館をどのくらいの頻度で利用していますか。

※Q3で「利用したことがある」と回答された方(3,002人)を対象

回答選択肢	人数	%
ほぼ毎日	10	0.3%
週に数回	36	1.2%
週に1回	135	4.5%
月に数回	472	15.7%
月に1回	263	8.8%
年に数回	1,556	51.8%
その他	530	17.7%
	3,002	100.0%

◎「年に数回」と回答された方が非常に多かった。

Q5 市立図書館へ来館される目的について教えてください。(最大3つまで選択可)

※Q3で「利用したことがある」と回答された方(3,002人)を対象

回答選択肢	人数	%
図書など資料の貸出・返却	2,310	53.4%
雑誌・新聞・図書等の館内閲覧	746	17.3%
図書館へ調べものの相談	131	3.0%
宿題や勉強等の席利用	427	9.9%
自分で資料を利用しての調査・研究	180	4.2%
講座等イベントへの参加	290	6.7%
その他	237	5.5%
	4,321	100.0%

◎「図書など資料の貸出・返却」と回答された方が非常に多かった。

Q6 市立図書館を「利用したことがない」とお答えの方におたずねします。図書館を利用しない理由を教えてください。（最大3つまで選択可）

※Q3で「利用したことがない」と回答された方（555人）を対象

回答選択肢	人数	%
本をあまり読まないから	218	24.7%
本を購入して読んでいるから	109	12.3%
インターネット・電子書籍で満足しているから	78	8.8%
貸出・返却の手続きが面倒であるから	155	17.6%
忙しくて足を運ぶ暇がないから	203	23.0%
利用したいサービスがないから	18	2.0%
他の図書館（県立、他市等）を利用しているから	19	2.2%
その他	83	9.4%
	883	100.0%

◎「本をあまり読まないから」、「忙しくて足を運ぶ暇がないから」という回答が多かった。

Q7 電子書籍についておたずねします。あなたは電子書籍を利用していますか。市立図書館の中だけではなく、ふだんの生活でのご利用をお答えください。

回答選択肢	人数	%
ほぼ毎日	383	10.8%
週に数回	261	7.3%
週に1回	89	2.5%
月に数回	231	6.5%
月に1回	109	3.1%
年に数回	455	12.8%
利用していない	2,029	57.0%
	3,557	100.0%

◎「利用していない」との回答が半数以上を占めている。

Q 8 同じ作品を読む場合、紙の本と電子書籍のどちらを利用したいと思いますか。

回答選択肢	人数	%
紙の本	2,003	56.3%
電子書籍	463	13.0%
どちらともいえない	1,091	30.7%
	3,557	100.0%

◎「紙の本」と回答された方が非常に多かった。

Q 9 市立図書館に電子書籍が導入された場合、利用したいと思いますか。

回答選択肢	人数	%
利用する	1,700	47.8%
利用しない	347	9.7%
わからない	1,510	42.5%
	3,557	100.0%

◎「利用する」と回答された方が非常に多かった。

Q10 市立図書館に電子書籍が導入された場合、読みたい資料について教えてください。(最大3つまで選択可)

※Q9で「利用する」、「わからない」と回答された方(3,210人)を対象

回答選択肢	人数	%
料理・旅行ガイドなどの実用書	2,132	34.9%
小説・エッセイなどの文芸書	1,821	29.8%
資格・就職・ビジネス書	908	14.9%
郷土・地域資料	381	6.3%
外国語の図書	197	3.2%
児童書	526	8.6%
その他	142	2.3%
	6,107	100.0%

◎「料理・旅行ガイドなどの実用書」の回答が最も多く、「小説・エッセイなどの文芸書」、「資格・就職・ビジネス書」の回答が続いた。

Q11 市立図書館に電子書籍が導入された場合「利用しない」とお答えの方におたずねします。利用しない理由を教えてください。（最大3つまで選択可）

※Q9で「利用しない」と回答された方（347人）を対象

回答選択肢	人数	%
パソコンやタブレット等の端末を持っていないから	27	4.5%
Wi-Fiなどの通信環境が整っていないから	24	4.0%
使い方がわからないから	49	8.1%
画面が読みづらいから	157	26.1%
紙の本が好きだから	204	33.9%
目が悪くなるから	99	16.4%
電気代がかかるから	19	3.2%
その他	23	3.8%
	602	100.0%

◎「紙の本が好きだから」の回答が最も多く、「画面が読みづらいから」、「目が悪くなるから」の回答が続いた。

Q12 甲斐市における電子書籍の利用に関して、ご意見がありますか。

回答選択肢	人数	%
はい	366	10.3%
いいえ	3,191	89.7%
	3,557	100.0%

Q13 電子書籍の利用に関して、ご意見を自由に記入してください。

※Q12で「はい」と回答された方（366人）を対象

●主な内容を抜粋

- 閲覧しやすい環境で利用したい。また、閲覧している内容は他の人から見えないように配慮してほしい。
- 公共施設からの電子書籍なので、安心感があります。普及している電子書籍の購入は、閲覧して何かトラブルがあると怖いので利用したことはありませんが、身近な図書館のものであるなら、利用したいと思いました。
- パソコン、タブレット、スマホどれでも読めるようにしてください。文字の大きさは、可変としてください。
- 今まで電子書籍は知らなかったので電子書籍を分かりやすく説明してもらって利用してみたい。
- 雑誌の種類が少ないので、電子書籍には雑誌を導入してほしい。

- 専門書、実用書等重くて持ち運びづらい書籍も電子書籍にしてくれると助かります。また、館内で電子書籍を閲覧できる設備もあったらいいと思います。
- 料理本など、直接キッチンに持って行くのはためらう図書の場合、電子書籍であればスマートフォンで対応できるので、より利用しやすくなりありがたい。
- 郷土資料など貸し出しができないものを著作権者の同意を得て電子化し貸し出すのは良いと思う。
- 市内に図書館が3つあり、図書が共通されているので、竜王にはないけど敷島にある…となるとたいへん面倒だったので、電子書籍になるとそこも改善されるのでは、と思います。
- 大人が読む電子書籍をまず試して、徐々に子どもが使えるように段階的に運用してほしい。
- ぜひ利用できるようにしてほしい。いずれは甲斐市の小中学校でも利用できたら、子どもたちの読書の幅がひろがっていくのではないか。
- 絵本の電子書籍を導入してほしい（紙の本だと子供が破ってしまうことがあるから）
- 電子化されれば貸出しや返却に出向く必要がないので便利だと思います。
- 子どもが幼いので、騒いでほかの人の迷惑にならないか心配、コロナも心配。でもたくさんの作品手に出会ってほしい。以前から電子書籍なら叶うかもしれないと思っています。
- 本を返す期限に返せなかったりする事や、本の破損の心配がなくて良いと思います。本を読むというのが少なくなってきたけどこういった形でも読むということをする人が増えたら良いと思います。
- 24時間どこからでも利用できると利用し易いです。優秀な図書検索が出来る喜びます。
- 電子書籍だと汚損・紛失の心配がなく利用しやすいので、ぜひ導入していただきたい。
- 図書館までの交通手段の無い高齢者が利用できる方法として、ネットを利用した電子図書の貸し出しができる様お願いしたい。
- 歳を重ねたので、電子書籍だとズームできると見やすくなると思います。楽しみです。
- 高齢者や障害のある人が、手をうまく使えず、紙の本を読めないという事があったり、字の大きさが読むことに支障をきたしている事もあったりすると考えます。そういった方々の為にも、電子書籍を導入する必要性があると考えます。
- 小中学生が一人一台のタブレットやパソコンを持つ中、電子書籍の必要性は大きいと思います。
- 図書館の本の良さは紙の本にあると思っています。電子書籍で読むのは確かに便利かもしれませんが、それは個人の範囲で行えばいいと思います。電子書籍の本は買い取りでなく、数年の契約のものもあると聞いたことがあり、そうであれば

尚更電子書籍の必要性を感じません。

- 今は、各個人が携帯やタブレットでなんでも、見れたり、調べられる時代なので、市が税金かけて電子書籍を導入する必要はないと思います。
- 電子化が進むこれからの時代、紙の書籍の保管・閲覧ができるということも、図書館の役割として非常に重要なものになってくると思います。
- 図書館では入手困難だったり資料的価値のある紙の書籍、子供が読む児童書、児童生徒の学習資料、あまり本を読まない人が読書体験を初めるための文芸作品などを優先的に充実させて欲しいです。今のところ電子書籍で無いと入手できない書籍は少ないのでリーダーなどの導入コストもかかる電子書籍を導入する必要は無いと考えます。電子書籍はフォーマットや提供方法がいろいろあり永続するかも不明なので選択が難しいと考えます。
- 電子書籍が導入されたとしても、紙の本を減らさないで欲しい。新刊を入れたり、多彩なジャンルの紙の本を、継続して入れて欲しい。
- 普段仕事をしているとなかなか図書館に出向くのが難しいので、電子書籍での利用が始まるのは助かるかなと思う反面、導入にどれほどの税金が投入されるのかを考えると正直導入は難しいと考えます。電子書籍を利用したい人はすでに楽天や Amazon で利用していると思いますし、市の事業として無料で利用出来るようにする必要まであるとは思いません。
- 紙媒体と違って、図書館に残らない物は市の財産とは言えないと思う。タブレットなど利用するのに必要な物を持っていない人はどのように対処していくのかと疑問だし、それを税金で買ってまでやる必要はなく、その分を紙媒体の本の購入にあてて、甲斐市の図書館は、図書館としての本当の姿(誰もが知る権利を使える)図書館でいて欲しい。
- 絵本は電子書籍にしないでください。絵本の大きさ形は作家さんの想いが詰まっています。縦長の珍しい絵本など内容によっては、必要な形があります。
- 電子書籍は目が疲れるし、夜に読んでしまうと目が覚めて眠れなくなってしまう人が出てきてしまうと思います。
- 他の図書館の電子書籍を見たが種類が少なく、読みたい本は無かった。多くのお年寄りをはじめ、情報弱者に使えないものを揃えるより、その予算で紙の本を買って欲しい。子供用の絵本がたくさんあるように、高齢者用に大きな字の本をたくさん用意するなど、お年寄りにも優しい図書館にして欲しい。
- 紙の本が少なくならないようにしてほしい。高齢者にも利用しやすい仕組みを作ってほしい。アーカイブとして、図書館だけでなく市としての歴史のページを作ることも考えてほしい。費用対効果も考えながら、無駄にならないように検討してほしい。
- 時代でしかたないかもしれませんが、本を手に取りページをまくる楽しみを大切にしたい。

- 電子書籍は利用者にとっては利便性が高いが、著作権を侵犯する危険性を感じる。凡庸な利用者よりも、著者の立場や権利が守られるべき。
- 電子書籍にすることは賛成ですが、絵本などは本そのものをめくるからこそその楽しみがあったりするので実物の本の貸し出しも変わらずにお願いします。
- 電子を使えない方もいるので配慮してほしい。
- 電子書籍の導入には基本的に賛成ですが、小説や詩集（短歌集、句集など）紙媒体ならではの良さもあるので、なくしてほしくないという気持ちもあります。使い分けを検討して欲しいです。
- 電子書籍を扱うのはいいと思いますが、紙の書籍が少なくなるのは避けてほしい。新作は電子書籍のみとなって、新しい本が置かれなくなるようなことはやめてほしいです。
- 是非導入して欲しいが、予算額によっては導入しなくても良いと思います。
- 電子書籍システムを導入するのに費用はどれくらい掛かるのでしょうか？実施するなら費用対効果をしっかり見極めてもらいたいと思います。
- 大人は電子書籍も良いと思いますが、子供にはやっぱり本物の絵本に触れてほしい。あと、学習などもタブレットが多くなっているので、少しでもタブレット以外の環境が必要だなと思っています
- 少なくとも子供向けの本は紙にしてほしい。視力が心配。本を実物を手にとって選ばせたい。
- 自宅でもどこにいても借りたり、返却したりできる電子書籍の導入は賛成です。図書館の雰囲気や紙の本も好きなので、両方を利用していきたいです。
- 紙の書籍の所蔵をなくさない前提で導入してほしい。
- 通信環境に左右されるところが気になります。
- 年齢が高い方など 電子書籍に不慣れな層に 利用方法を分かりやすく説明していただきたいです。
- 購入資金がかかる物なので市民の意見をしっかり聞いて不公平のないようにしてほしい。
- スマホなどのモバイルを見続けることで、急性内斜視になる子どもや若者も増えているという話も聞きます。そういったリスクも知らせた上で電子書籍の貸し出しをおこなってほしい。
- 高齢者が利用する場合、初めての場合、丁寧に時間をかけてわかるまで利用方法を教えてくれる職員がいるのか。その対応によっては高齢者は次回の利用をやめちゃうと思う。私もその1人です。
- 電子媒体を持っていない市民も不利益が無いようにしてほしい。